



回目を迎える。会員各位のおかげで発展していますが、マンネリ化も避けることが出来ません。長島町、多度町との合併後間もなく5年を迎えますが、まだ文化の一體感はないような気がします。

先般理事会で両町の文化施設を視察させていただく機会がありました。とてもいい施設を拝見してきました。市民文化祭も大いに活用させていただきたいと感じたのですが、出演者や観客の利便を考えると「地域」というものがその前に立ちはだかるかも知れません。

域」を少しでも克服したいと思います。具体的にはこれからですが、両町の施設を使用して文化祭の一部を実施したいと計画しています。

市民の文化祭はどの自治体でも行われていますが、多くの自治体が財政事情の悪化から予算削減の憂き目にあっています。幸い本市の場合は、教育委員会はじめ関係者のご尽力により現状維持で継続されております。諸経費高騰の折、感謝しなければなりません。

先般長年交流のある韓国の国際演劇祭に参加してきました。韓国は毎年行くたびに韓国経済の伸び

共に協力して盛り上げてみませんか。観客が多ければそれだけ舞台も活気づいてくるというものです。

日本は、金満家ですばらしい会場を全国の殆どの自治体で持つ時代になりましたが、ソフトである文化（それを享受する市民）が育っていないのでしょうか。私の見た海外のホールは、古くてクラッシャークな、あるいは小さかったりしていましたが、観客はそこで演じられる文化を楽しんでいました。私たちちはいま生涯学習の時代を迎えています。是非観客の側に

びに豊かな地域社会づくりに寄与することを目的に活動しております。

この目的に賛同し、桑名市文化協会に入会していただける方を募集しています。個人会員も大歓迎です。

入会するには、事務局（教育委員会文化課内）にある入会申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。理事会の承認を得て入会となります。

観客 一杯の文化祭を

桑名市文化協会
会長 加藤武夫

とともに町並みも美しく、道路の整備はすすみ、大きく変貌してきました。そして、この程文化関係者念願の大小のホールと展示場を備えた立派な市民会館が完成していました。しかし、悩みは観客がいませんでした。数が少ないので、こ

もたって楽しんでいただきたいと思います。

入会するには、事務局（教育委員会文化課内）にある入会申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。理事会の承認を得て入会となります。

桑名市文化協会では
会員を募集して
います

第17回 桑名市民芸術文化祭

～プログラム～



桑名市民芸術文化祭 プログラム

日 時	催し物・開催場所等
10/18(土)~10/19(日) 18日 展示・体験教室 9時~17時 ファッショントレーニング (小ホール) 13時~ (開場 12時30分)	趣味教養祭 桑名市民会館 展示室・小ホール
19日 展示・体験教室 9時~15時	
10/25(土)~10/26(日) 25日 将棋大会 10時30分~18時 水石展 9時~17時 26日 囲碁大会 10時30分~18時 水石展 9時~15時	趣味教養祭 くわなメディアライヴ 多目的ホール
11/2(日)~11/3(月・祝) 10時~16時	華道展 桑名市民会館 3階 大会議室
11/3(月・祝) 10時~15時30分	茶道 六華苑 一の間・芝生庭園 桑名市民会館 3階 和室

日 時	催し物・開催場所等
11/8(土)~11/9(日) 8日 13時~15時 (開場 13時) 9日 9時~16時30分 (開場 9時)	小倉百人一首かるた競技 六華苑 一の間 8日 小倉百人一首かるた取り初心者向講座 9日 小倉百人一首かるた競技 公開試合
11/15(土)~11/16(日) 15日 19時 (18時30分開場) 16日 13時30分 (13時開場)	演劇 「ロスタイル」 桑名市民会館小ホール
11/21(金)~11/24(月・振休) 21日 12時~17時 22日 9時~17時 23日 9時~17時 24日 9時~16時	美術部門展 くわなメディアライヴ 多目的ホール
11/23(日) 9時50分~17時 (開場 9時)	吟剣詩舞道の祭典 桑名市民会館 大ホール
11/23(日・祝) 13時30分~17時 (開場 13時)	華ステージ「雅、跳、舞」 桑名市民会館大ホール
11/29(土)~30(日) 29日 13時~16時(開場 12時) 30日 10時~16時(開場 9時30分)	芸能の祭典 桑名市市民会館大ホール
11/30(日) 11時~15時	食文化と芸能の交流 長島公民館
12/6(土)~12/7(日) 6日 18時30分~ (開場 18時) 7日 13時~ (開場 12時30分)	音楽のフルコース 桑名市民会館大・小ホール
2009年3月発行	文協文芸 各公民館・センターに設置
協賛事業	
10/12(日) 14時 (開場 13時30分)	シャンテ・クレール 第20回記念演奏会 桑名市民会館大ホール
10/12(日) 10時~16時15分 (開場 9時30分)	第22回 桑名市謡曲連盟発表会 桑名市民会館小ホール
2009年3/21(土) 10時~15時 茶会 18時~ 懇親会	茶道遠州会三重支部 創立二十周年茶会 ホテル花水木 料亭(茶会) ホテル花水木 花翠の間(懇親会)

市民芸術文化祭へのお誘い

吟劍詩舞道の祭典

各会員の熱のこもった吟詠や舞をお楽しみください。

芸能Ⅱ部門
尾崎三千男

吟劍詩舞道の祭典（十一月二十三日・日曜日）は、吟劍詩舞道連盟に加盟している三百五十名程の会員が、日頃の練習の成果を一堂に会して発表する場であります。

漢詩や和歌などを吟じる詩吟。詩吟に合わせて勇ましく舞う剣舞。扇などを使って艶やかに舞う詩舞や扇舞があります。

人々は、それぞれの教場で力のこもった練習をしています。
また、特別企画として、
岳風流 桑名吟道会では、「唐詩三百選より」と題して構成吟を発表します。唐の時代は、詩の黄金時代で、李白や杜甫をはじめ多くの優れた詩人を輩出しました。その時代の代表作を吟じます。

関心流では、「梁川星巖と紅蘭」と題した構成吟を発表します。日本の李白と称され、幕末の志士たちにも強い思想的影響を与えた梁川星巖は、妻紅蘭と共に各地を吟行しています。当地を訪れたときにも幾編の詩を残しています。

音楽のフルコース

音楽部門
荒尾尚美

（ピアニストの会「フリューゲル」）

第十七回「音楽のフルコース」を十二月六日（土）、七日（日）に市民会館にて開催いたします。

今回は、第一日目にバンドグループによる「バンドフェスティバル」、第二日目にはコーラスや弦楽合奏、マンドリン、クラリネット、ピアノなど、多彩なプログラムを準備しています。二日間で、色々な楽器が奏でる様々な音を楽しんでいただけるかと思います。



『演劇 ロスタイル』

演劇部門
今枝由佳

（劇団すがお）



新春六華苑祭

文化祭担当
副会長 荒木敏文

新春六華苑祭は今年で五回目を迎えます。桑名市文化協会加盟団体による新春のイベントとして、好評を得ております。お茶席や、洋楽・邦楽等の発表、美術展などを計画しております。新春を寿ぎ、安らぎと潤いのあるひとときを過ごしていただけます。詳細につきましては、決まり次第各部門理事より連絡いたします。ご期待ください。

家族の繋がりが薄れている今、目をそらしたくなるような事件が多くなっています。

そこで今年は高齢化社会からくる現実と合わせ家族のありがたさ、お互いを思いやることの大切さが描かれた心温まる作品を用意しました。

えながら複数のピアニストがショパンの名曲を演奏します。
様々なジャンルの音楽が一堂に会する「音楽のフルコース」、この機会に生の音を身近で聴いてみませんか？ 皆様のご来場、心よりお待ちしています。

昨年はコミュニケーションプラザでヘレンケラーの『奇蹟の人』を上演、多くの方の感動を呼ぶことができました。昨年と同じく感動の舞台を見ていただけるよう桑名演劇塾の塾生の方にも出演していただき、一同練習に励んでおります。ぜひ一度足をお運びください。



第二十一回 青黄会展

美術部門

後藤征士
(青黄会)

在良市民センターで毎月二回、隔週日曜日に油絵教室が開かれており、毎年八月に一度、その作品の展示会が催されます。今年は第二十一回青黄会展を桑名市文化協会の助成のもと、メティアライヴで開催させて頂きました。現在会員は女性五名、男



性十三名で、最高齢の方は八十六才になられます。それぞれが作品を持ち寄り、八号から五十号の大作まで、七十点以上が展示されました。毎年六百名以上の見学者が訪れ、それを縁として入会される方もおられます。

講師はローマン派美術協会の理事である山田典男氏ですが、それぞれの個性を生かした指導で、素人でものびのびと描けるのが好評です。春

秋には近郊へ出掛けで風景画を描いたり、モデルを招いて人物画やヌードデッサンにも挑戦しています。絵の上達は「年数よりも枚数」という言葉がありますが、確かに書き続けると、上手く描きたいという苦しみが消えて、愉しい心境に変ってきます。まだまだ会員枠には余裕がありますので、人生を前向きに愉しみたいと思われる方は、是非御参加下さい。初心者でも大歓迎です。

新春筝曲演奏会

芸能I部門

宮永洋子

(宮永洋子筝曲三弦教室)

新しい年を迎えてすぐの来年一月

四日㈰に、桑名市民会館小ホールにて、「新春筝曲演奏会」を開催する事になりました。琴の音色が一番似合う新春に、邦楽の会場として最適の小ホールでの演奏会を、今から出演者一同楽しみに練習に励んでおります。演奏会は二部構成で、I部は今は演奏が少なくなりました古典を五曲。II部は古典から現代曲まで春を奏でる五曲。その中二曲は、日本舞踊内田流内田るり茂社中さんの舞いと共に演いたします。(一段と艶やかな新春の舞台に思っています)。

又、都山流尺八楽会三重県支部の賛助もいただきまして生の三曲合奏筝・三弦・尺八をお届けいたします。ご来場いただくな



様の年末年始のお疲れを、少しでも癒していただけしたら幸いです。冬休み中ですので古典を子供さんたちにも参考にしていただけたら嬉しいです。今回のこのような企画は、生徒一人一人の成長に繋がり、特

全員集合/KIDS15歳

芸能III部門
(武者真理子モダンバレエキッズ)

武者 真理子

に若い生徒には、良い経験になると感謝申し上げます。いつも文化協会の行事には参加させていただいておりますが、今後も共に活動させていただきたないと願っております。



して二月に記念公演を行います。今年度のモダンバレエキッズの舞踊テーマは「忍」です。また、天真爛漫をモチーフにした小品集も発表に向けて練習に励んでいます。「忍」の動きは、敏捷な中に美しさが求められるため、これまでのレッスンの集大成となることでしょう。皆、踊ることが大好きで、児童の頃から頑張っている子もたくさんいます。元気一杯、かわいさ一杯の舞台をどうぞご期待下さい。

平成20年度新入会員の紹介

(9月1日現在)

四個人・四団体の方々が入会されました。

- 荒木佳代子（美術・染色）
- 家田 清登（美術・洋画）
- 松井 勝（美術・孔版画）
- 山本 翠松（美術・漆工芸）
- WIN G写真クラブ（美術・写真）
- チルコロ・ロトンド（音楽・クラシック）
- 星っ子合唱団（音楽・合唱）
- 日進編物教室（趣味教養・編物）

この中の三名の方々に活動紹介をしていただきます。

荒木 佳代子

（個人会員）

今から二十年前、芸術的な藍染の絞りの壁飾りに出会った事がきっかけでライフルワークになりました。絞りの原始的技法と植物染料“藍”との相性の良さが、私の心を捕えるのでしょうか。現在、力量を問う意味で全国公募展に年一回応募しています。

そして日常使い用のインテリア用品や衣類の展示販売を年三回しています。その内の一つが滋賀県日野町の八百年の伝統をもつ日野祭り（五月二日、三日）に合わせた「桟敷窓アート」展です。祭見物の為の桟敷窓の

しつらえは、全国的にも大変めずらしい物です。二つ目は、海の日をはさんだ六日間藤原町のログハウスで「てしごと六人展」、三つ目は東近江市（旧永源寺町）愛郷の森での「森のeクラフト展」です。ログハウスの中で、紅葉の季節に開催します。

この道二十年とはいえ、まだまだヒヨコ。今後も技術の研鑽を積んで日々で、生涯学習です。

WIN G写真クラブ

美術部門

野々 美南子

WIN G写真クラブは、一五名の

ホスター入賞者表彰式

今年度の文化祭ホスター原画には、市内在住の藤田哲也さんが市長賞を受賞されました。藤田さんの作品は、水と緑と歴史の街・桑名をイメージさせる落ち着いた作品です。

佳作には、市内の山川愛乃さんが選ばれました。

八月七日㈭

に表彰式を行

い、教育長と

森副会長に表

彰していただきました。



藤田哲也さん(左)と山川愛乃さん(右)



月第四木曜日会、毎月中央公民館での例会、毎月第三土曜日

写真大好きおじさん

趣味教養部門

後藤智子

今年はじめて文化協会に入会しました。これからは何卒よろしくお願ひします。

編物教室をはじめて今年で二十年を迎えました。自分自身の技術の習得と共に細々ながらもたやすく教室をやってきました事、誇りに思います。

糸一本から編む根気のいる編物…。皆で励まし合い、技術を習得しながら編み上げて着られる喜びを皆で分かち合いたい一心です。

これを機に、ライフルワークとして細く長く続けていたらと改めて思いました。文化協会に入会して、皆様に生徒さんの努力のたまものの作品を見せて、生きる機会を与えてくださりありがとうございます。

云文部科学省認定
日本編物検定試験合格者
登録証登与式



日進編物教室

桑名ええとこ再発見

社会文化部門
大河内 浩

愛宕山をたずねて

(個人会員)
浩

その昔、桑名市街（現在の寺町堀から山頂掛堀に至る旧桑名城惣堀の東側の市街）の人たちが遊山に出掛けたり、小学校の遠足の行

き先となり、名所圖會にも描かれた愛宕山の梅林、今ではその当時の面影はなくなりましたが、往年の愛宕山城址や、矢田城址の走井山公園、そして愛宕山東北の一角には赤煉瓦で囲まれた一風変わった遺跡——諸戸水道貯水池遺構がひっそりと残っています。

日常生活に不可欠の水も、桑名市街では、江戸時代に町屋川から引いた御用水と井戸水だけに頼り、赤須賀では揖斐川の水が汲んで売られたりで、コレラ等の疫病が蔓延しました。水道の建設ができるかた桑名町に代わり、諸戸清六氏が独力で私費を投じて市民に提供した、全国でも七番目の近代的上水道設備で、明治37年の完成から25年間使われました。現在残るのは、水源井と約1,000m³の貯水池、

赤須賀神明社境内の顯彰碑だけですが、本年3月19日には「諸戸水道貯水池遺構附図面」が三重県指定の文化財となりました。

江戸時代寛文年間の桑名十景にも詠まれた「補陀山櫻」の地の歴史に思いを馳せて、散策してみるのも一興かと思います。



東方城之越に残る諸戸水道貯水池遺構

特別会員の皆様

(五十音順)
9月1日現在

ご賛助いただいております

編集後記

医療法人誠会 山崎病院様
お菓子処 「和」様
力ネソウ株式会社様
株式会社ケイディーエンジニア様
株式会社山王鉄工所様
株式会社水谷精機工作所様
桑名信用金庫様
在日本大韓民国民団三重県桑名支部様
花新江場中店様
花乃舍様
日立金属株式会社桑名工場様
フジタ電業株式会社様
三重精機株式会社様
森田フードシステム株式会社様
有限会社茶茂様
日頃のご協力に対しまして、深く
お礼申し上げます。

本年は例年になく暑い日が続きました。暑さ対策に、皆様方にいかにされましたでしょうか。
さて、初めて編集会議に参加し、私自身とまどいましたが、各部門ともに活発に活動しておられ、頼もしく思いました。一人でも多く参加されることを希みます。
これを絶やすことなく、次の若い世代に引き継いでいくのが、私達の使命だと感じました。（白木）



広報担当副会長	森 一歳
委員 文学部門	木原 広志
音楽部門	深貝 龍舟
芸能Ⅰ部門	荒尾 尚美
芸能Ⅱ部門	渡邊 法子
芸能Ⅲ部門	尾崎三千男
演劇部門	加藤 周子
社会文化部門	今枝 由佳
茶華香道部門	大河内 浩
趣味教養部門	白木 宗弘